

平成29年度入学生
機械工学科 到達目標

育成すべき知識・能力	到達目標	
1. 基礎	1-1. 数学・自然科学	工学基礎としての数学、物理学などの基礎知識を使うことができる。
	1-2. 工学基礎	機械工学に関する幅広い基礎知識を有し、それらを工学の諸問題の解決に応用できる。
2. 専門分野	2-1. 機械工学の基礎	機械工学、設計および機械の基本原理を身につけ使うことができる。
	2-1-a. 基礎力学-材料力学	材料の変形についての知識を持ち、その現象を理解することができる。
	2-1-b. 基礎力学-流体力学	身の回りの流体现象に関する知識を深めるとともに、その現象を理解することができる。
	2-1-c. 基礎力学-熱力学	熱に関する基礎的な知識を習得するとともに、熱に関する現象を理解することができる。
	2-2. 機械材料・機械要素	機械に用いる材料や機械要素の特徴を知っており、ものづくりにいかすことができる。
	2-3. 加工・生産	材料加工法に関する知識を有しており、ものづくりにいかすことができる。
	2-4. 制御・メカトロニクス	機械制御についての知識を有しており、電気分野との融合を図ることができる。
	2-5. 環境デザイン	人や環境にやさしい製品を作るための知識を有している。
3. 汎用的技能 (応用的能力)	3-1. 課題発見・解決力、 論理的思考	問題解決に必要な情報を収集し、それを基に考えることができる。また、将来に対する先見性を持ち、それをものづくりに活かすことができる。
	3-2. コミュニケーション・スキル	機械技術者として、自らの考えを相手に正確かつ適切に口頭で伝えることができ、そのために必要なプレゼンテーション能力を身につけている。
4. 態度・志向性 (道徳的能力)	4-1. チームワーク、自己管理能力	協調性を有しており、科学的・技術的課題に対し、チームワークにより問題設定・解決ができる。自分に与えられた仕事を達成するために、自己の体調・時間を管理することができる。
	4-2. 倫理観	技術者倫理の知識があり、自己の技術行為に責任を持つことができる。
	4-3. 市民としての社会的責任	機械技術者として、幅広い視野を有し、社会に役立つものづくりについて考えることができるとともに、一社会人としての行動、判断を自らの責任の元で行うことができる。
	4-4. 生涯学修力	時代とともに変化・発展していく社会に対し、常に学び続けることができる姿勢を身につけている。
5. 総合的な学習 経験と創造的思 考力	5. 創成能力(システム設計)	機械工学とその他の分野との融合を図ることができ、新たなものづくりを展開することができる。